

アメリカジャージー登録牛の血統疑義に関する件 雌牛「Gratitude」と関係牛の登録種別変更(要約)

(AJCA、2010年3月25日付け配信)

雌牛「グラティチュード」の血統に疑義

アメリカジャージー協会(AJCA)は2010年2月15日、登録雌牛 Oomsdale Gordo Goldie Gratitude (愛称グラティチュード) 111224922 を母とする15頭の息牛の遺伝子中に、ジャージー種ではないDNA(品種を識別するSNP)を確認したことを発表した。

この牛の血統を決定するための特定作業を行ったUSDAの動物育種プログラム研究所(AIPL)はグラティチュードのDNAのうち、ジャージー種の遺伝は83%であり、残りはRED因子を持つホルスタイン種雄牛のものと類似すると推定した。父牛はすでに死亡しているが、特定作業は継続中である。

登録種別の格下げ

これまでの作業結果を受けて、理事会は3月24日、グラティチュードの父牛 Bold D Gem Gordo (666879) の登録種別を「UR」(血統濃度50%未満:品種/血統不明の雄牛)とし、グラティチュードを「J1」(同50%)に変更した。しかし、グラティチュード自身のゲノム検査結果に基づき、登録種別を「OA」(同75%)に格上げした。

この変更によってグラティチュードの子孫牛たちの登録種別も変更(娘牛はすべて「PR」(同88%)に、孫娘牛は「GR」(同94%)に訂正)する旨を、これらの所有/関係者に通知した。グラティチュードの登録済子孫牛は約5,900頭に及び、現在、AJCAはこれらの個体の登録情報を更正し、正しい登録証明書を所有者へ送付する作業を始めている。

A I 供用息牛が3頭

グラティチュードの登録済息牛は、現在A I 供用中3頭、最近まで供用していた息牛が1頭おり、これら息牛の登録種別も「PR」(同88%)に変更された。

- ・ PR Oomsdale Jace Grat Grieves ET (14JE431) A I 供用中
- ・ PR Oomsdale Jace Gratitude Gannon ET (1JE604) A I 供用中
- ・ PR Oomsdale Gratitude Country Carl ET (11JE885) A I 供用中
- ・ PR Oomsdale Jace Gratit Garden ET (7JE768) 最近A I 供用終了

注) 名号に接頭語「PR」が付与される。

登録プログラムの拡張、Gratitudeへの対応

ゲノム検査結果で登録種別を拡張

アメリカジャージー登録協会(AJCA)の理事会は、今回の「グラティチュード」の血統疑義の件を受けて、遺伝的リカバリー制度を一部改正し、雌/雄牛の登録種別の範囲を拡張した。

具体的には、登録種別を割り当てるための基準として、ゲノムの SNP 技術を利用するものである。ゲノム検査の結果、

- ① ジャージー種の血統濃度が 75%以上あれば、「J1」雌牛の登録種別を「OA」に拡張する
- ② 前記①の雌牛の息牛は、ゲノム検査の結果によって「PR」として登録する、など。

登録種別	血 統	ジャージー種の最小遺伝割合
J1 Jersey Expansion	登録種雄牛 × 血統不明の母	50.0%
OA Original Animal	登録種雄牛 × J1 母	75.0%
PR Provisional Register	登録種雄牛 × OA 母	87.5%
GR Genetic Recovery	登録種雄牛 × PR 母	93.8%
HR Herd Register	登録種雄牛 × GR 母	96.9%